

殿

仕 様 書

多回路用漏水検知器
A D - A S - 1 0 R B M

年 月

タ ッ タ 電 線 株 式 会 社
セ ン サ ー & メ デ ィ カ ル 事 業 本 部
セ ン サ ー 事 業 部

承 認	確 認	作 成

<<<安全にご使用いただくために！>>>



警告事項について

警告ラベル又は下記の警告事項を無視して誤った取り扱いをすると死亡や重傷を負う恐れがある他、火災・感電・故障の原因となります。



警告事項



厳禁！

- ☐ 検知器の改造・分解は絶対にしないで下さい。
- ☐ 施工及び内部の点検は、取扱責任者以外に行わないで下さい。
- ☐ 施工後、保守点検以外はBOXの蓋を開けないで下さい。
- ☐ 水に濡れた手で検知器内部を触らないで下さい。
- ☐ お手入れの際、有機溶剤の使用は避け乾いたウエスで乾拭きして下さい。



確認して下さい！

- ☐ 機器の定格電圧と電源電圧は機器を取り付ける前に確認して下さい。
- ☐ 施工及び結線は、取扱説明書の本文に記載された方法で行って下さい。
- ☐ 保守・点検は、取扱説明書の本文に記載された方法で行って下さい。
- ☐ 制御出力接点を使用される場合は、取扱説明書の接点定格負荷を確認して下さい。



設置しないで下さい！

- ☐ 一般の人が容易に触れる場所。
- ☐ 振動、有機ガス、強誘導発生源の近く。
- ☐ ゴミ、ホコリの多い場所。
- ☐ 水ぬれの恐れのある場所、高温多湿の場所。

目 次

	頁
1. 適用範囲	1
2. 検知器の内部構成	1
2-1 検知器の内部構成	
2-2 漏水検知システムの構成	
3. 仕様	2
3-1 定格	
3-2 性能	
3-3 制御出力接点仕様	
4. 動作チャート	3 ～ 6
4-1 標準動作チャート	
4-2 警報保持設定時の動作チャート	
4-3 フェイルセーフ機能有効 動作チャート	
4-4 フェイルセーフ機能有効 警報保持設定時の動作チャート	
◇付図ー1 漏水検知器(AD-AS-10RBM)外形寸法図	
◇付図ー2 CPUユニット部品配置図	
◇付図ー3 5回路増設ユニット部品配置図	
◇付図ー4 抵抗値／検知感度部動作説明	
◇付図ー5 動作切替えDIPスイッチ説明(AD-AS-10RBM)	

1. 適用範囲

本書はコンピュータールーム、重要な設備、倉庫及び貴重な資料などを予測しがたい漏水から守るために開発された多回路用漏水検知器(AD-AS-10RBM)に適用します。

2. 検知器の内部構成

2-1. 検知器の内部構成

表-1. ユニット構成

品 名	名 称	ユニット数
CPUユニット	AD-AS-CPU	1
増設ユニット	AD-AS-UINT	1

2-2. 漏水検知システムの構成

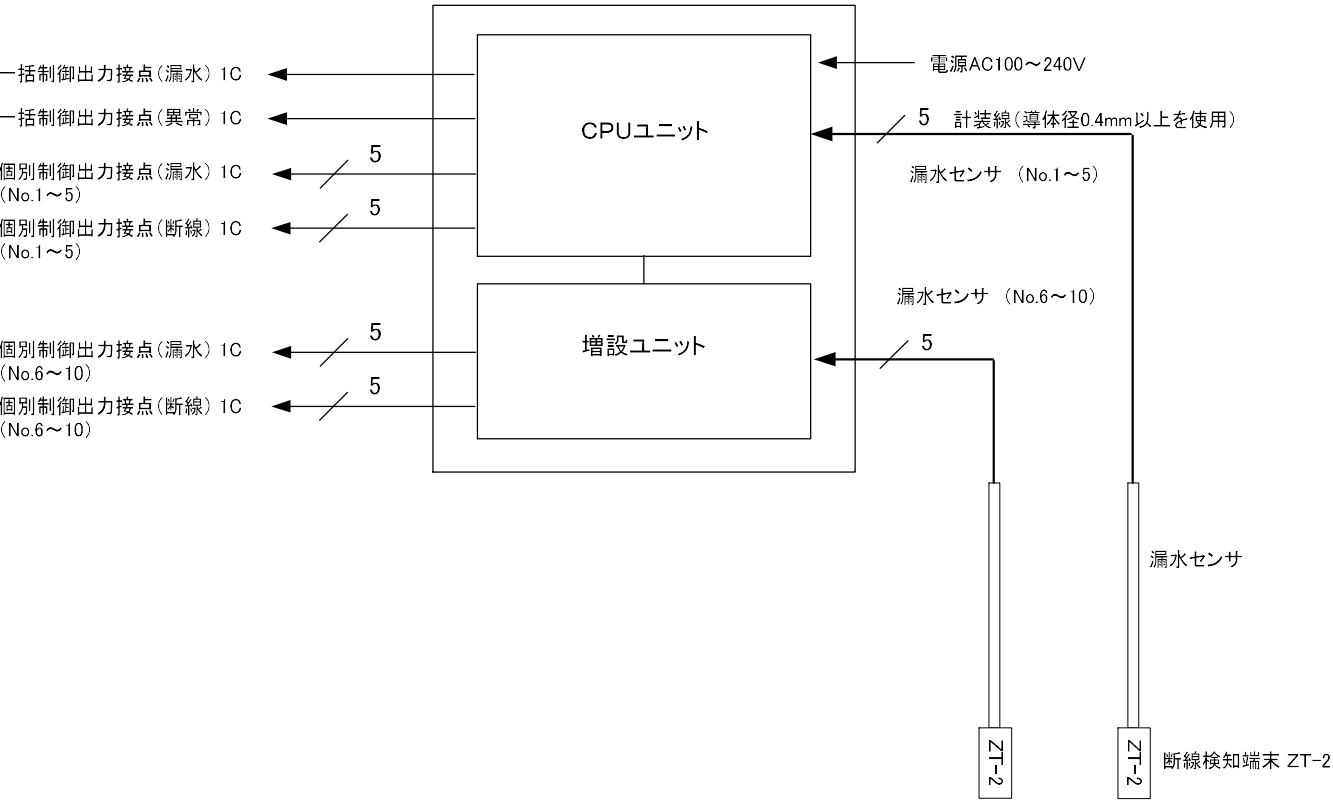


図-1. AD-AS-10RBM構成図

3. 仕 様

3-1. 定 格

定格については表-2を参照

表-2. 定格

項 目	仕 様
定 格 電 圧	AC100 ～ 240V (50/60Hz共通)
電源電圧変動範囲	AC 85 ～ 264V (50/60Hz共通)
消 費 電 力	20VA以下
制 御 出 力 接 点	* 仕様の3-3項、制御出力接点仕様を確認のこと
センサ印加電圧	AC5. 5V (最大値)
使用周囲温度	-10～50℃ (ただし、氷結しないこと)
使用周囲湿度	35～85%RH (ただし、結露なきこと)

3-2. 性 能

性能については表-3を参照

表-3. 性能

項 目	仕 様
センサ回路数	10回路
漏水検知レベル	5. 0kΩ ± 10% (1. 0kΩ間隔で2. 0～14. 0kΩまで設定可能)
漏水復帰レベル	(検知レベル+2. 0kΩ) ± 10%
断線判定レベル	30. 0kΩ ± 10%
制 御 出 力 接 点	接点構成 ◇一括接点(仕様の3-3項を参照) 漏水 : 1c 異常(漏水または断線) : 1c ◇個別接点 漏水 : 1c×10点 断線 : 1c×10点
耐 電 圧	AC1500V (50/60Hz)/1分間 (電源端子 ～ 本体ケース間)
絶 縁 抵 抗	10MΩ 以上 (DC500Vメガーにて) (電源端子 ～ 本体ケース間)
耐ノイズ性	±1000V パルス幅1μSEC (ノイズシュミレータ)/1分間 (各相～アース端子間)
外 形 寸 法	(W)260×(H)290×(D)54 (単位:mm 付図-1参照)
材 質 ・ 色 (ベース板)	SPCC(1. 6mm厚) ・ グレー(5Y7/1 半ツヤ)
重 量 ・ 色	約1. 7kg 、グレー(5Y7/1 半ツヤ)

3-3. 制御出力接点仕様

制御出力接点については表-4を参照

表-4. 制御出力接点仕様

項 目	抵 抗 負 荷	誘 導 負 荷
定 格 負 荷	AC125V 0. 4A DC 30V 2. 0A	AC125V 0. 2A DC 30V 1. 0A
最小適用負荷	DC10mV 10μA (参考値)	

(リレー接点:G6E-134P-US オムロン(株)カタログ値)

4. 動作チャート

4-1. 標準動作チャート

(*フェイルセーフ、警報保持をしない設定)

動作チャートは図-2を参照

電源スイッチ	OFF	ON				
電源LED	消灯	点灯				
漏水検知動作	OFF	ON	OFF			
断線検知動作	OFF			ON	OFF	
一括制御出力接点 (漏水:COM-NO)	開	閉	開			
一括制御出力接点 (異常:COM-NO)	開	閉	開	閉	開	
個別制御出力接点 (漏水:COM-NO)	開	閉	開			
個別制御出力接点 (断線:COM-NO)	開			閉	開	

図-2. 動作チャート1

*フェイルセーフ機能を有効にすると、出力接点の動作は逆に働きます。

4-2. 警報保持設定時の動作チャート

(漏水、断線表示、一括制御出力接点、個別制御出力接点を警報保持に設定した場合)

動作チャートは図-3を参照

電源スイッチ	OFF	ON		
電源LED	消灯	点灯		
テストスイッチ (警報解除スイッチ)	OFF		ON	OFF
漏水検知動作	OFF	ON	OFF	
断線検知動作	OFF		ON	OFF
一括制御出力接点 *1 (漏水:COM-NO)	開		閉	開
一括制御出力接点 *1 (異常:COM-NO)	開		閉	開
個別制御出力接点 *1 (漏水:COM-NO)	開		閉	開
個別制御出力接点 *1 (断線:COM-NO)	開		閉	開

図-3. 動作チャート2

警報保持に設定した場合、回路選択スイッチをOにし、テストスイッチ(警報解除)が押されるまで警報を保持します。
(付図-4、参照)

停電もしくは電源OFFで接点の動作は電源断の状態に戻ります。

* 1 警報保持に設定しない場合は「図2. 動作チャート1」を参照して下さい。

4-3. フェイルセーフ機能有効 動作チャート
 (* 警報保持をしない設定)
 動作チャートは図-4を参照

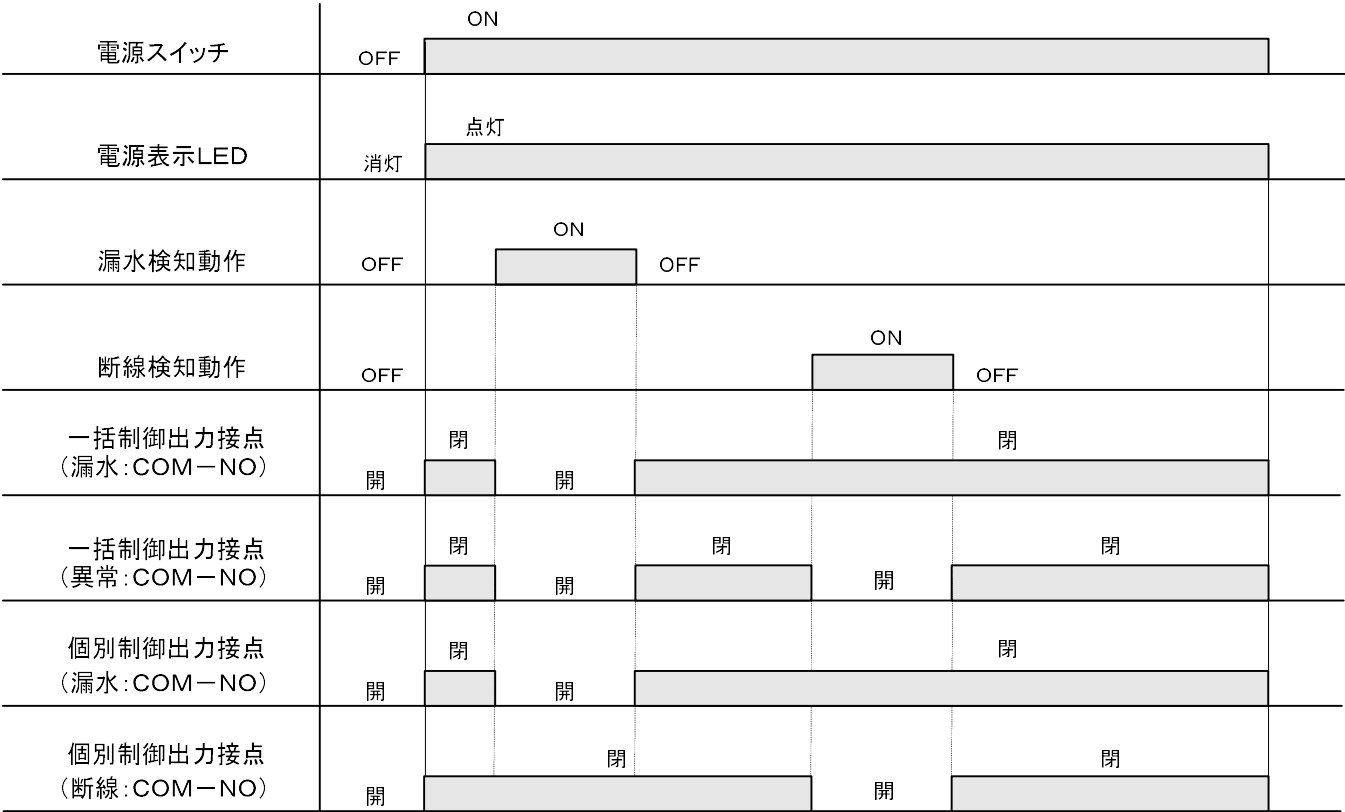


図-4. 動作チャート3

4-4. フェイルセーフ機能有効 警報保持設定時の動作チャート
 (漏水、断線表示、一括制御出力接点、個別制御出力接点を警報保持に設定した場合)
 動作チャートは図-5を参照

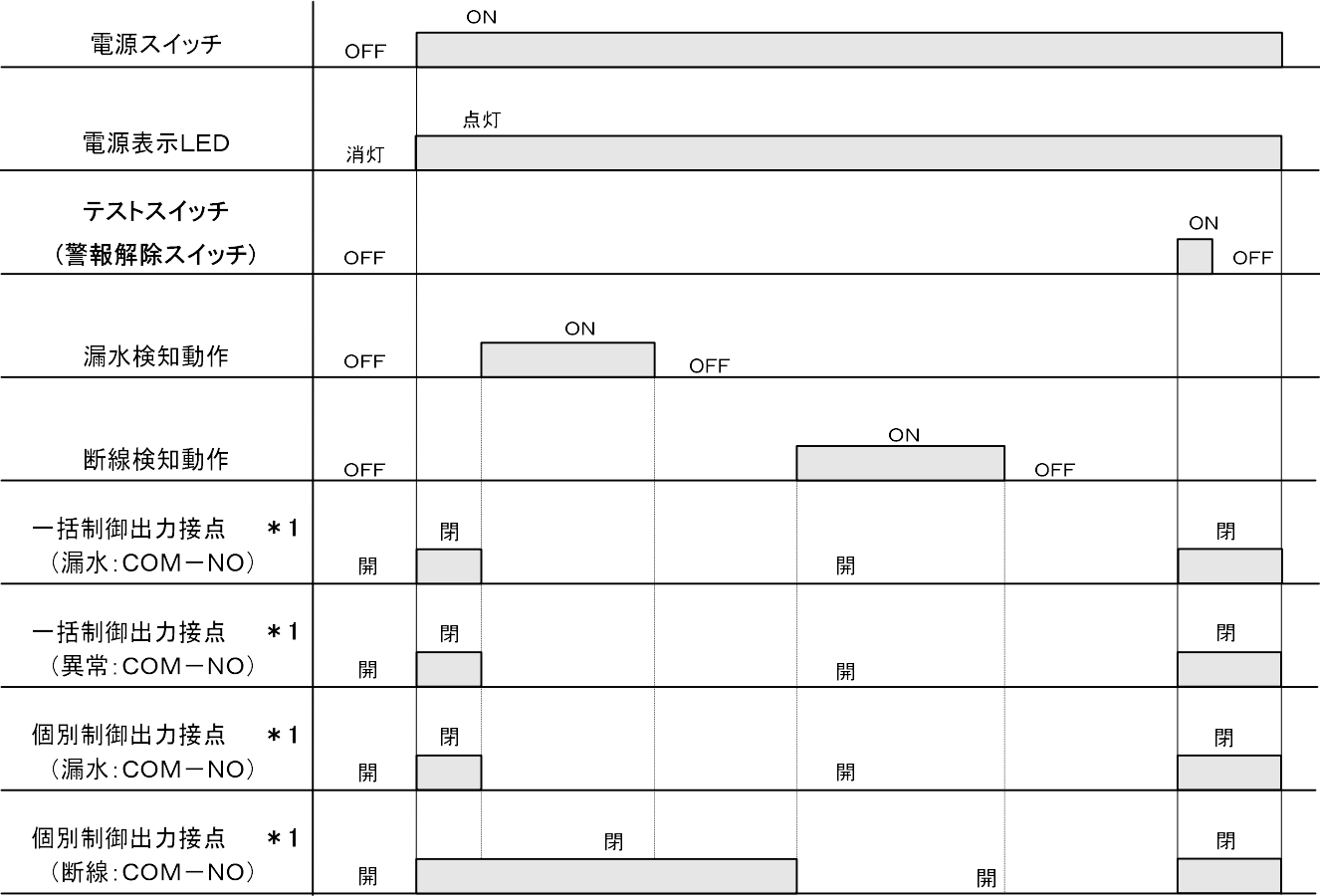
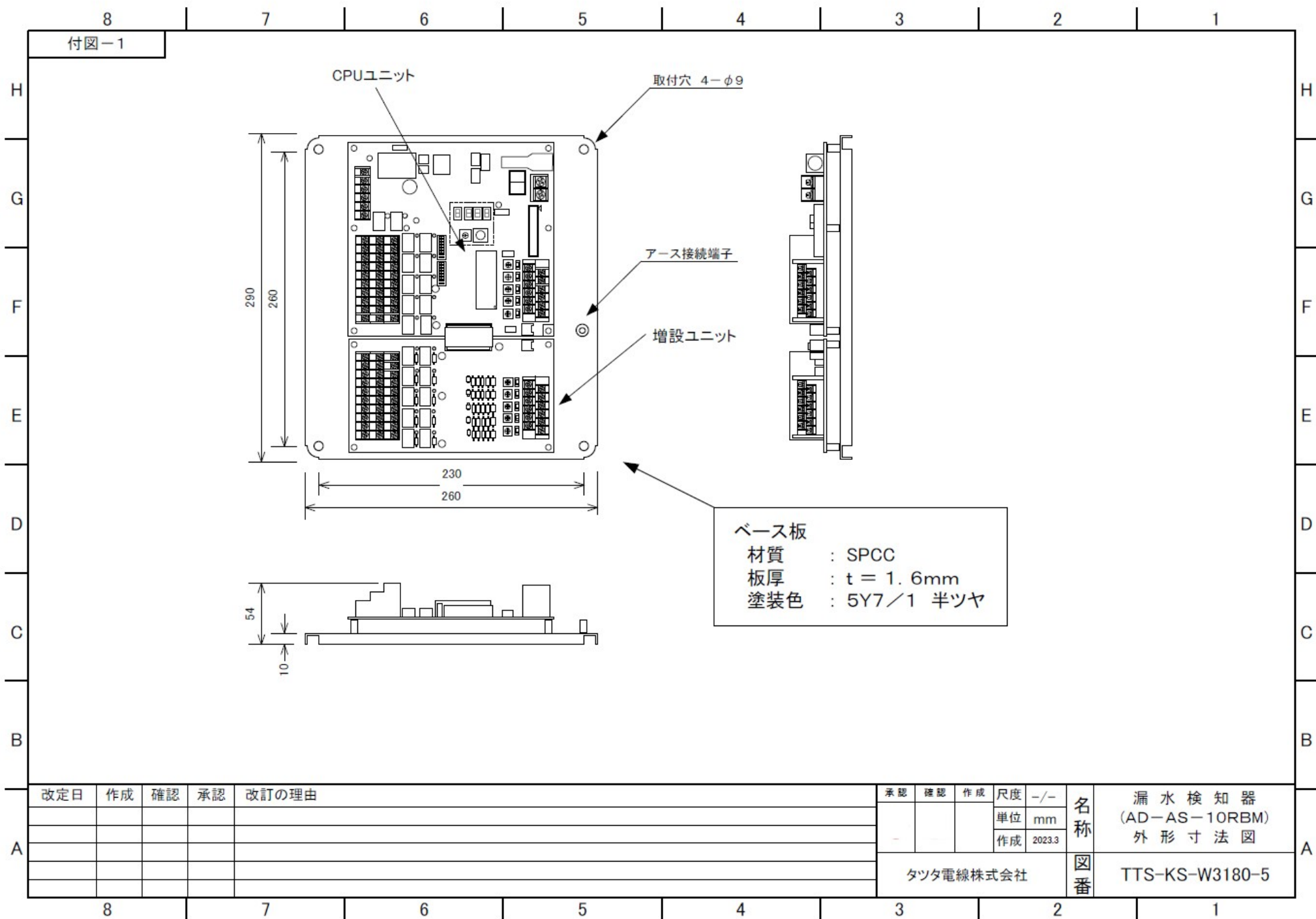
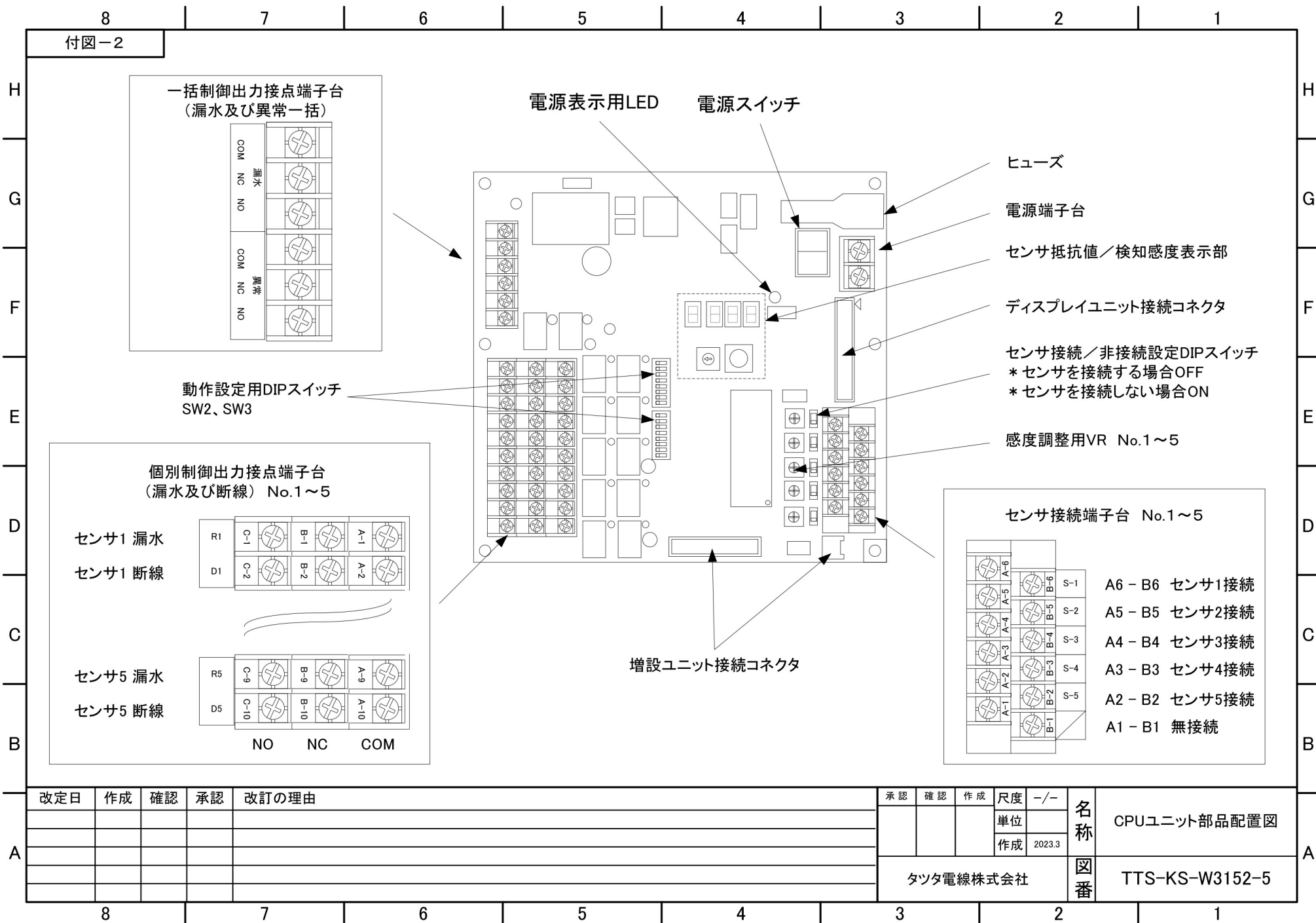


図-5. 動作チャート4

警報保持に設定した場合、回路選択スイッチをOにし、テストスイッチ(警報解除)が押されるまで警報を保持します。
(付図-3、参照)
停電もしくは電源OFFで接点の動作は電源断の状態に戻ります。
* 1 警報保持に設定しない場合は「図4. 動作チャート3」を参照して下さい。





H

G

F

E

D

C

B

H

G

F

E

D

C

B

CPUユニット接続コネクタ

センサ接続／非接続設定DIPスイッチ

* センサを接続する場合OFF

* センサを接続しない場合ON

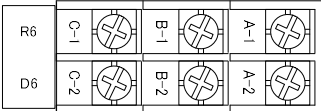
感度調整用VR No.6～10

個別制御出力接点端子台

(漏水及び断線) No.6～10

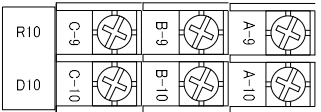
センサ6 漏水

センサ6 断線



センサ10 漏水

センサ10 断線

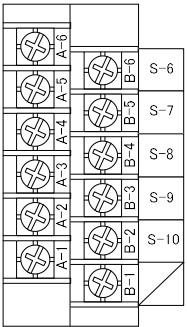


NO

NC

COM

センサ接続端子台 No.6～10



A6 - B6 センサ6接続

A5 - B5 センサ7接続

A4 - B4 センサ8接続

A3 - B3 センサ9接続

A2 - B2 センサ10接続

A1 - B1 無接続

改定日	作成	確認	承認	改訂の理由

承認	確認	作成	尺度	-/-
			単位	
			作成	2010.04

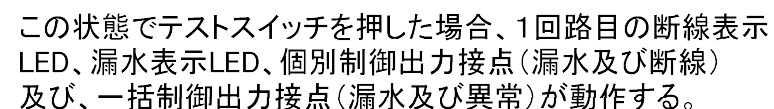
名称

図番

5回路増設ユニット

部品配置図

TTS-KS-W3183-2



改定日	作成	確認	承認	改訂の理由	承認	確認	作成	尺度	-/-	名称	抵抗値／検知感度部 動作説明
								単位			
								作成	2010.04		
					タツタ電線株式会社					図番	TTS-KS-W3184-2

SW2

1	☐	ON
2	☐	
3	☐	
4	☐	
5	☐	
6	☐	
7	☐	
8	☐	

SW3

1	☐	ON
2	☐	
3	☐	
4	☐	
5	☐	
6	☐	
7	☐	
8	☐	

番号	出荷時の設定	動作説明
1	OFF	抵抗値／検知感度切替え OFF : センサの抵抗値を表示する。 ON : 検知感度を表示する。
2	OFF	一括リレー警報保持 OFF : なし ON : あり
3	OFF	個別リレー警報保持 OFF : なし ON : あり
4	OFF	
5	OFF	フェイルセーフ機能(一括リレー) * センサが正常時 リレーが動作 OFF : なし ON : あり
6	OFF	フェイルセーフ機能(個別リレー) * センサが正常時 リレーが動作 OFF : なし ON : あり
7	OFF	異常接点の動作切替え OFF : 漏水と断線のどちらかが発生した場合、異常の接点が動作する。 ON : 断線発生時のみ、異常の接点が動作する。
8	OFF	

*SW2を変更すると、表示、リレー等の動作が変更されます。
不用意に変更した場合、意図しない動作となりますので注意してください。

*SW3 は工場出荷時に設定します、変更しないで下さい。
(AD-AS-10RBMの場合、番号1、3がON、他はOFF)

改定日	作成	確認	承認	改訂の理由	承認	確認	作成	尺度	-/-	名称	動作切替えDIPスイッチ 説明 (AD-AS-10RBM)
								単位			
								作成	2010.04		
										図番	TTS-KS-W3185-2

タツタ電線株式会社